

参 考 資 料

計画の策定経過

策定経過

- 平成15年 5 月20日 市民意見募集実施(6月30日まで)
- 平成15年 6 月 9 日 第1回「なごや・タウンミーティング」開催
- 平成15年12月16日 「第2次実施計画(案)」公表
- 平成15年12月22日 パブリックコメント実施(平成16年1月23日まで)
- 平成16年 1 月17日 第2回「なごや・タウンミーティング」開催
- 平成16年 3 月29日 「第2次実施計画」公表

なごや・タウンミーティング

第2次実施計画では、計画の策定にあたって市民の皆さまと意見交換を行う「なごや・タウンミーティング」を、平成15年6月、平成16年1月の2回にわたって開催しました。

計画策定にあたっての意見募集

第2次実施計画の策定にあたって、はがきなどによる意見・アイデア募集を行いました。

- ①募集期間：平成15年5月20日から6月30日まで
- ②意見・提案者数：284人(団体を含む)
- ③意見・提案件数：525件

パブリックコメント

平成15年12月に公表した第2次実施計画(案)について、皆さまからご意見を募集しました。

パブリックコメント：

施策の立案にあたり、あらかじめ案を公表し、広く市民から意見を求め、これを考慮して意思決定を行う手続き。

- ①募集期間：平成15年12月22日から平成16年1月23日まで
- ②意見提出者数：122人(団体を含む)
- ③意見件数 ：314件

施策の体系と数値目標一覧

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
市民の福祉と健康	高齢者福祉	安心して介護が受けられる仕組みづくり	利用している在宅介護サービスに関する満足度	79.7% (14年度)	85%	90%
		地域において安心して生活できるための支援	日常生活が自立している高齢者の割合	85% (15年度)	85%	85%
		健康で生きがいを感じられる生活への支援	自分が健康であると感じている高齢者の割合	58% (13年度)	59%	60%
			シルバー人材センターを通じて働く高齢者の就業延べ人数	489,711人 (14年度)	550,000人	790,000人
	児童福祉	子どもを生み育てやすい環境づくり	子育てに不安を感じていない親の割合	31.6% (13年度)	35%	40%
			のびのび子育てサポート事業による子育て支援活動件数	5,881件 (14年度)	10,000件	17,000件
		子どもが健やかに育つ環境づくり	児童館の利用者の満足度	93% (13年度)	95%	98%
		援助を必要とする子どもと家庭の自立の支援	児童養護施設、乳児院からの家庭復帰および自立率	83% (14年度)	87%	91%
	障害児・障害者福祉	地域における自立した生活の実現	利用している支援費制度の在宅サービスに関する満足度	79% (15年度)	85%	90%
		障害の重度化、重複化および障害者、介護者の高齢化への対応	在宅重症心身障害児者の通所施設等の利用率	80% (14年度)	85%	90%
		就労の場の確保と社会参加の促進	授産施設等に通っている知的障害者の割合	32% (14年度)	35%	39%
	福祉のまちづくり	すべての人にやさしいまちづくりの推進	地下鉄駅において車いすルートが確保されている割合	55% (14年度)	87%	100%
			民間鉄道駅舎において車いすルートが確保されている割合	45% (14年度)	63%	74%
		地域で支えあう福祉の促進	地域での支えあい活動に関心のある市民の割合	67.5% (15年度)	70%	80%
	健康	生涯にわたる心身両面の健康づくり	自分が健康であると感じている市民の割合	68.5% (13年度)	69%	70%
		感染症対策および健康危機管理の推進	新・1・2類感染症の二次感染者の数	0 (14年度)	0	0
			市民10万人当たりの結核の新規患者数	39.2人 (14年度)	35人	30人

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
市民の福祉と健康	健康	適切で迅速な医療とリハビリテーションの充実	市立病院に対してよい印象を持つ利用者の割合	68% (14年度)	75%	90%
			市立大学病院における地域医療機関からの紹介患者率	43% (14年度)	50%	55%
		食品と居住環境の衛生管理	食品衛生管理責任者の配置率	—	50%	100%
			小規模貯水槽水道の清掃実施率	60% (14年度)	80%	100%
		斎場の整備	火葬炉の整備数	46 (14年度)	46	60～70
都市の安全と環境	災害の防止	市民とともに築く地域の安全	防災安心まちづくり強化推進学区の累積実施率	22% (14年度)	67%	100%
		災害から市民を守る体制の整備	防火対象物定期点検結果の報告率	—	30%	50%
			心肺停止傷病者に対する応急手当の実施率	25.3% (14年度)	30%	35%
		地震や火災に強いまちづくり	防災上重要な公共建築物の耐震化率	31% (14年度末)	93%	100%
			応急給水管路の耐震化率	65% (14年度末)	82%	100%
		大雨に強いまちづくり	都市基盤河川の護岸整備率	87% (14年度末)	88%	89%
			下水道による都市浸水対策達成率	85% (14年度末)	92%	100%
	環境の保全と緑化	環境保全活動の促進	二酸化炭素の排出量	1,509万トン-CO ₂ (12年)	1,440万トン-CO ₂ (18年)	1,393万トン-CO ₂ (22年)
		公害のない快適な生活環境の確保	大気環境基準の達成率（二酸化窒素）	93% (14年度)	100%	100%
			水質環境基準の達成率（BOD）	80% (14年度)	100%	100%
		緑豊かなまちづくり	市民1人当たりの都市公園等の面積	9.2m ² (14年度)	9.6m ²	10m ²
			みどりの活動への参加者数	2,500人 (14年度)	3,750人	5,000人
		うるおいのある水辺環境の創出	堀川（小塩橋付近）のBOD	5.9mg/ℓ (14年度)	5.5mg/ℓ	5.0mg/ℓ
	廃棄物の減量と処理	循環型社会構築に向けた3Rの推進	ごみと資源の総排出量	111万トン (14年度)	108万トン	108万トン
			資源回収量	35万トン (14年度)	38万トン	46万トン

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
都市の安全と環境	廃棄物の減量と処理	安全で適正なごみ処理の推進	ごみの埋立量	12万トン (14年度)	9万トン	2万トン
			焼却灰を熔融処理する割合	10% (14年度)	30%	100%
市民の教育と文化	学校教育	幼児教育	友だちとふれあい楽しく幼稚園生活を送っている園児の割合	68% (15年度)	71%	74%
			幼稚園が子育て支援の場として有意義であると感じている親の割合	69% (15年度)	72%	75%
		小中学校教育	学校の授業がわかると思う小中学生の割合	68% (15年度)	71%	74%
			学校生活が楽しいと思う小中学生の割合	80% (15年度)	82%	84%
		高等学校教育	学校生活が充実していると思う高校生の割合	66% (15年度)	68%	70%
		障害児教育	社会的自立をするために必要な力を身につけている障害児の割合	62% (15年度)	64%	66%
		市立大学	市立大学における大学院学生在籍者のうち社会人受入数	77人 (15年度)	135人	150人
			市立大学における共同研究の受入件数	—	3件	7件
	生涯学習、スポーツ・レクリエーション	生涯学習の推進	生涯学習に取り組んでいる成人の割合	32% (15年度)	35%	38%
		生涯スポーツの振興	週1回以上スポーツを実施している成人の割合	31% (13年度)	40%	50%
		健全な青少年の育成	近所の人にあいさつができる子どもの割合	55% (14年度)	60%	65%
	文化	歴史・文化の保存継承と情報発信	名古屋城本丸御殿復元の理解度	75% (14年度)	77%	80%
			徳川園（池泉回遊式庭園）の年間入園者数	—	50万人 (17年度)	30万人
			「新修名古屋市史」資料編の刊行巻数	—	3巻	11巻
		新たな文化創造・文化活動への支援	名古屋フィルハーモニー交響楽団の市民向け公演の回数	111件 (14年度)	115件	115件
			文化小劇場（ホール）の利用率	69.3% (14年度)	72%	75%
	市民活動・コミュニティ	コミュニティ活動の支援	地域パトロール活動など市民活動の参加者数	—	30万人	40万人
			町を美しくする運動の参加者数	138,727人 (14年度)	165,000人	171,000人

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
市民の教育と文化	市民活動 コミュニティ・	市民活動の支援	市内に主たる住所のあるNPO法人数	154団体 (14年度)	400団体	700団体
		魅力ある地域づくりの推進	区の魅力づくり事業の進捗率	63% (14年度)	80%	100%
	男女平等参画	男女平等参画の総合的な推進	審議会等への女性委員の登用率	21% (15年度)	30%	40%
		女性の人権の尊重	市が支援している民間シェルター数	2 (15年度)	3	3
	国際都市	国際交流・国際協力の推進	名古屋国際センター登録ボランティアの年間延べ活動回数	3,900回 (14年度)	4,500回	5,000回
		外国人市民が暮らしやすいまちづくり	地域行事に参加する外国人団体等の件数	5件 (14年度)	11件	16件
市街地の整備	市街地整備	合理的な土地利用の促進・総合的で多様なまちづくりの推進	地区計画の決定および建築協定の締結地区数	71地区 (14年度末)	83地区	90地区
		都市機能が集積し活気に満ちた都心域の形成	都心域の主要な通りにおける休日の歩行者数	16.6万人 (11年度)	—	20万人
			名古屋駅周辺・伏見・栄地域内での容積率の活用割合	500% (14年度)	—	520%
		安全で快適な既成市街地の再生	既成市街地での土地区画整理事業などにより整備された道路・公園の面積	22ha (14年度末)	30ha	38ha
		計画的な新市街地の形成	新市街地での組合土地区画整理事業による整備面積	7,364ha (15年度)	7,700ha	8,200ha
			新市街地での組合土地区画整理事業により整備された道路・公園の面積	1,620ha (15年度)	1,700ha	1,800ha
		魅力的な港・臨海域の形成	港・臨海域の公園やプロムナードの整備面積	64.3ha (14年度末)	67.8ha	68.0ha
		個性的な都市景観の形成	市民参加によって景観づくりをすすめている地域数	9地域 (14年度末)	10地域	11地域
			電線類地中化道路延長	95.7km (14年度末)	100.6km	108.5km
	住宅	良質な住宅の形成	誘導居住水準（例えば共同住宅に住む標準4人世帯で91㎡以上）を達成する世帯の割合	45% (10年度)	55%	60%
			老朽化した市営住宅ストックの割合	6% (15年度)	5%	3%
		いきいきとした交流の促進	バリアフリー住宅に住む世帯の割合	3% (10年度)	11%	15%
			バリアフリー化した市営住宅ストックの割合	13% (15年度)	15%	17%

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
市街地の整備	住宅	市民とともにすすめる住まい・まちづくり	住宅の改善に関する情報の不足で困っている世帯の割合	9% (10年度)	8%	6%
		安全で快適な住宅地の整備	住宅市街地総合整備事業区域（5地区）での道路・公園の整備面積	1.0ha (14年度末)	1.3ha	2.6ha
	交通	都市の活力と魅力を生み出す総合交通体系の形成	1日の公共交通機関の利用者数	297万人 (12年度)	312万人	327万人
			地下鉄の営業キロ	79.0km (14年度末)	89.1km	89.1km
			整備中路線における自動車の平均旅行速度	18km/h (14年度)	23km/h	25km/h
		人にやさしく安全で快適な交通体系の形成	年間交通事故死者数	69人 (15年)	70人未満 (18年)	60人未満 (22年)
			コミュニティ道路の整備路線数	288路線 (14年度末)	337路線	381路線
		環境にやさしい交通体系の形成	市内で実用化したITS施策数	4施策 (15年度)	10施策	13施策
			駅周辺の自転車等放置台数	35,000台 (14年度)	33,000台	24,500台
		広域交通ネットワークの強化	環状を形成する自動車専用道の整備率	27.4% (15年度末)	58%	63%
	港湾	国際競争力の高い港づくり	外貿コンテナ貨物の年間取扱個数	179万個 (14年)	—	208万個 (22年)
		活力・親しみ・環境と共生する港づくり	ガーデンふ頭および金城ふ頭の来港者数	410万人 (14年度)	—	580万人
	空港	新交流時代にふさわしい中部国際空港の整備と国際・広域交流の促進	中部国際空港の年間航空旅客数	1,057万人 (14年度)	1,210万人 (17年度)	1,430万人
			中部国際空港の年間航空貨物量	18万トン (14年度)	32万トン (17年度)	38万トン
		利便性が高いアクセスの整備	中部国際空港への所要時間（鉄道）	—	28分 (16年度)	28分
	情報・通信	市民サービスの向上と行政の効率化	電子的に受付可能な申請・届出件数の割合	—	50%	80%
			市税申告における電子申告の利用率	—	33%	60%
		豊かで活力ある地域の情報化	ケーブルテレビ加入率	39% (14年度末)	44%	50%
		安全な情報環境づくり	システム監査の実施割合	—	100%	100%
	水	安定した給水サービスの提供	より安全でおいしい水が供給されている割合	82.8% (14年度)	86%	90%

柱	部門	施策	数値目標	現状値	目標値	
					18年度	22年度
市民の経済	産業振興	多様なリーディング産業群の育成	新産業分野に関する事業所数	3,946事業所 (13年度)	4,400事業所	4,800事業所
		独創的な中小企業の育成	新事業支援センターを通じて新規開業した中小企業数	29社 (14年度末)	129社	229社
		研究開発の促進	なごやサイエンスパークテクノヒル名古屋における企業誘致の進捗率	4.2% (14年度)	36.4%	100%
		活気と魅力にあふれた地域商業地づくり	商店街振興組合の助成制度の利用割合	73.7% (15年度)	75%	80%
	観光・コンベンション	特色や魅力を生かした集客力の向上	観光施設の年間入込客数	2,092万人 (14年度)	2,150万人	2,200万人
		観光・コンベンション都市としての交流の促進	国際会議の年間開催件数	167件 (14年度)	190件	200件
		2005年日本国際博覧会の推進	愛・地球博の入場者数	—	1,500万人 (17年度)	—
			ネキスポシティ・シンフォニーの参加数	32グループ (14年度)	1,000グループ (17年度)	—
	都市農業	安定した農業基盤の確保	市内産園芸作物の販売数量	7,210トン (14年度末)	7,300トン	7,400トン
			農業用水路の改良・整備延長	60.3km (14年度末)	67.5km	71.5km
		ふれあい農業の推進	都市農業のサポーターとなる農業ボランティアの数	80人 (14年度)	150人	200人
	消費者・勤労者	消費生活の安定・向上	消費生活センターの相談来所者の満足度	83% (14年度)	90%	90%
		生鮮食料品等の安定供給	中央卸売市場の年間取扱数量	968,850トン (14年度)	975,600トン	978,400トン
		勤労者福祉の増進	ホームページ「なごやかワーク」のアクセス件数	15,163件 (14年度)	20,000件	25,000件
人権と市民サービス	人権	基本的人権が尊重されている社会だと思ふ市民の割合	55.8% (14年度)	64%	72%	
	市民サービス	広報なごやの満足度	73% (14年度)	80%	90%	
		市ホームページの総アクセス件数	1,410万件 (14年度)	3,000万件	6,000万件	